



森脇 徹 議員

指定管理者制度

3ヶ月で指定管理者が撤退、 農林水産施設で不履行はなかったか？

経営が好転せず、撤退やむなしと判断した

指定管理の公募施設で撤退や失格が生じている。

マキノ米穀類農林水産施設で、7月から新業者が営業を開始したが、10月に撤退した。不履行はなかったか。

農林水産部長

グロージング高島・住吉屋共同事業体が基本協定書等に基づき事業を開始したが、経営が好転せず10月末に撤退の意思表示がありました。経営改善に向けて再三協議しましたが、事業者の意思を受け止め、撤退やむなしと判断しました。

公募での選定委員会

評点と、市長評価を経て決まる。3ヶ月で撤退という過去にない事案で、選定の評価・決定の検証が必要だ。

農林水産部長

問題があるなら、整理して選定委員会に必要な報告をしたいと考えます。

議会への報告が遅い。地方創生高島版素案では、「地域資源を活かした農林水産業の6次産業化と地元雇用の創出につなげる」等と書いていたが、10月末の決定版ではスッポリ削りがある。撤退届けがありながら、なぜ一ヶ月間も議会に報告せず先送りしたか。

高島B&Gも新業者に。現管理者「木幸スポーツ企画」が公募失格となったが、修繕費の積算格差が要因か。

農林水産部長

届出受理後、いろいろ協議してきた中で、議会報告に至りませんでした。

教育総務部長

公募申請で指定管理料を上回り、形式審査の段階で失格でした。

現管理者は、民間ノ

ウハウで利用者を増やし、スポーツ選手も育成している。施設目的を達成している管理者と、年度協定等で信頼関係が出来ていなかったのか。公募であつても管理料等の審査優先の指針を見直すことが必要だ。

総務部長

公募と非公募の選定基準があり、審査はそれぞれの基準に基づき実施します。

朝練習に力を注ぐ熱心な若者指導員が市内に定住しているが、今回の失格で大阪へ転居されると聞いた。指定管理は若者定住に逆行するのではないか。

総務部長

公正に公募したうえでの失格であり、若者指導者の転出は選定方法とは別の問題と考えます。

その他の質問

●環境センター問題で信頼回復はできたか
●職員の不適切事案にかかるとの諸課題



粟津 泰藏 議員

国民健康保険税率改定

低所得者対策交付金は

保険税の引き下げに！

税率の引き下げは難しい

その結果、増税になつた国保税が重い負担となり、収入も厳しい中払えず、滞納で資格証は発行されないが1〜3ヶ月有効の短期保険証で受診抑制となり、初期に受診できず重篤になられた方がおられると聞く。滞納世帯への被保険者に寄り添う相談支援が出来るか。

総務部長

納税相談には収入状況や滞納理由をお聞きし、その相談の過程で生活に困窮している等の事情がある方に対しては、生活相談課や生活困窮自立支援相談窓口等へ繋いでいます。

健康福祉部長

今後、広域化の協議の中で、意見として出すことは可能かもしれませんが、それが通るかどうかは不明なところです。

県内他市町の国保会計には、多くの基金が貯められている(高島市はゼロ)。当該市町が基金を原資に保険税を下げると県下の平均値が下がり、高島市の税率も抑えられると考

滞納等の相談支援について関係各課での連携が必要で、もっと広く窓口等の広報が必要ではないか。

今年からは「よろず」という支援窓口が出来ましたので、充分にご活用ください。また、今回の税率例の改正により、納税猶予の申請もできます。

総務部長

厚労省からの低所得者対策交付金はいくらか。これを被保険者に還元し保険税の引上げ抑制に使えないか。

健康福祉部長

前年より約6千700万円の増額予想ですが、織り込んでの税率アップです。

来年も交付増額だ。税率の引下げ検討を求め

健康福祉部長

引き下げは非常に難しい状況です。

その他の質問

●県道・市道に消雪装置の設置を
●安本法制からみる自衛隊勧誘

健康福祉部長
滋賀県が広域化によって保険者となるため、財政基盤が安定します。